

事業報告書

令和2年10月1日～令和3年9月30日

一般社団法人雇用問題研究会

(概況)

世界経済は、国や地域によりばらつきがあるものの総じてコロナ禍による落ち込みから回復の動きを見せたが、部品・原材料不足や価格上昇が世界経済の回復ペースを鈍らせる要素となっている面がある。

日本国内においては令和3年の年明け後、感染拡大に伴い断続的に緊急事態宣言が発令される中、8月後半には過去最大の第5波のピークを迎えたが、国内でのワクチン接種も加速し、日本経済は一進一退の動きとなった。消費支出全体の減少幅は縮小してきたが、コロナ禍前の水準に戻るには至らなかった。

雇用環境は、外出関連業種を中心に悪化するとともに、非正規の従業員数が減少し雇用形態による二極化が継続した。コロナ前と比較し完全失業者数は高い水準であった。

企業、教育機関、職業訓練施設等の活動にも制約が生じ、当研究会の売上げへのマイナスの影響も見られた。

こうした中、学生・生徒や従業員の職業適性の把握や職業能力評価、職場環境の改善やメンタルヘルス対策などは一層重要性を増しており、アセスメント・ツールがそれらのために有効に機能しうる場面も多いと思われ、セミナーの開催、広報活動等による普及促進を行い、当研究会の発行するツールの意義、有用性のアピールを図ってきた。昨今の環境の変化を踏まえ、キャリア・コンサルティングセミナーのオンラインによる実施を継続した。

同時に、メンタルヘルス対策のために義務化された事業所のストレスチェックや子育て支援施策等においても、心理検査によるアセスメントの活用がより期待され、働く人、育児中の母親等のキャリア形成支援、メンタルヘルス向上などに資するために、各種心理検査の普及を図った。

また、職業訓練教科書、技能検定学科試験問題集・解説集やビジネス・キャリア検定試験過去問題集等関連図書の一層の普及促進を図った。

一方で、少子高齢化による初等中等教育機関における児童・生徒数の減少は、アセスメント・ツールや発刊図書の販売対象層の縮小に結びついている（あるいは今後結びついていく）可能性が高いことにも留意する必要がある。

学校等教育機関でのキャリア教育や就業支援機関等でのキャリア形成支援、企業での採用選考等の内容の現状、変化の傾向とともに、アセスメント・心理検査業界の動向の把握に努めた。

このような状況の中、当研究会の事業運営については、事業計画に基づき、若者のキャリ

ア教育、キャリア形成支援を中心とした普及啓発事業と求職者に対する職業訓練、能力開発に有用な職業訓練用教科書の改定を行う職業訓練研究事業をより積極的に推進した。

各事業内容については次のとおりである。

[普及啓発事業]

1. 指導援助事業

中学校及び高等学校並びに短大・大学等の進路指導・就職担当者に対し、各種心理検査等を活用した職業・進路指導についての相談・指導援助を行った。

事業所の人事労務担当者に対しては、企業向けの心理検査等を活用した従業員の採用や適材配置に関する相談・指導援助を行った。

学校、事業所以外では、神奈川労働局等へ講師派遣を行った。

- (1) 各種心理検査の実施及び結果の活用方法指導のために講師を派遣するとともに動画を作成し、配信を行った。

(今年度実績)

大学	2校	2回	受講者数	142名
その他	1所	1回		15名
計	3所	3回		157名

			受講者数
・10/14 (神奈川労働局)	入職5年未満職員対象GATB講習		15名
・11/16～23 (和光大学)	VRT動画配信型セミナー		112名
・12/18～25 (産業能率大学)	VRT動画配信型セミナー		30名

(注) GATB・・・厚生労働省編一般職業適性検査(進路指導・職業指導用)

VRT・・・職業レディネス・テスト

- (2) 心理検査相談室及びキャリア相談室の開設(オンライン)

心理検査を活用した採用・配置の指導・援助及び

キャリア・カウンセリングの相談

2回

- (3) オンライン説明会

学校等の教職員対象に、心理検査の導入方法及び活用方法について、

オンラインによるセミナー形式での説明。

3回

- (4) 当研究会ホームページ及び電話・メール等を活用した相談・指導援助

多数

2. セミナー事業(オンライン開催)

- (1) キャリア・コンサルティング セミナー「基礎理論コース」

中学校・高等学校・大学等の進路指導・キャリア指導・就職指導担当者、職業安定・職業能力開発機関担当者、キャリア・コンサルタント等を対象に、「厚生労働省編一般職業適性検査（進路指導・職業指導用）」等各種心理検査の効果的な活用のしかたに関するセミナーを開催した。

	14日間	計173名受講
・第1回 12/1～3	3日間・延べ	45名受講
・第2回 3/22～25	4日間・延べ	52名受講
・第3回 5/14, 21, 28	3日間・延べ	20名受講
・第4回 8/16～19	4日間・延べ	56名受講

(2) キャリア・コンサルティング セミナー「中級コース」

キャリア・コンサルティング セミナー「基礎理論コース」修了者を対象に、GATBを効果的に活用するためのケーススタディ等を学ぶセミナーを開催した。

・第1回 9/9	9名受講
----------	------

(3) キャリア・インサイト講習会

若者等（18歳から30歳代前半）を対象とした「ECコース」と、ミッド・キャリア層（30歳代後半から60歳代）を対象とした「MCコース」、2コースを統合したコンピュータによる適職診断システム「キャリア・インサイト」の機能と活用のしかたに関する講習会を開催した。

	計179名受講
・第1回 10/23	20名受講
・第2回 11/16	22名受講
・第3回 12/18	23名受講
・第4回 1/26	22名受講
・第5回 2/26	18名受講
・第6回 3/18	14名受講
・第7回 4/28	15名受講
・第8回 6/18	21名受講
・第9回 8/26	24名受講

(4) 「RCC就職レディネス・チェック（Web版）」体験セミナー

「RCC就職レディネス・チェック（Web版）」を体験しながら、RCCの構成や、大学・短大での就職ガイダンスなどでいかに効果的に活用するかについてを学ぶセミナーを開催した。

	計56名受講
・3/10	20名受講
・9/3	36名受講

4. 機関誌「職業研究」の頒布事業

機関誌「職業研究」を1回発行し、大学・短大・専門学校・高等学校・中学校等の進路指導担当者、ハローワーク・厚生労働省等職業安定行政機関、職業訓練校等職業能力開発機関、産業カウンセラー協会等関係団体、その他講読希望者に対して無償で配布した。

以下のような特集を組み、職業やキャリア教育等に関する情報の普及・宣伝および当研究会の公益事業ならびに活動の紹介を行った。

バックナンバーに掲載した記事をテーマごとに検索しやすいように整理・分類し、ホームページで無料で閲覧できる環境を整えている。

「職業研究2021 No. 1」 4月発行 配布数 14,000部

特集：キャリア教育においてVRTをいかに活用するか／中学生編

・職業に対する興味・自信の傾向と日常生活での興味の傾向をとらえる「職業レディネス・テスト」を中学のキャリア教育でどのように活用できるかについて参考となるように、開発者側の巻頭言、テストの概要、留意点、実施事例や結果例等の記事を掲載した。

今号は中学生向けの内容のため、全国の中学校に送付した。コロナ禍の環境において職場体験の実施に制約が生じる中で職業レディネス・テストが関心をひいたこともあり、多数の反響があった。

[職業訓練研究事業]

公共職業訓練において使用される厚生労働省認定教材で、過去に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校において開発された教科書のうち、一定期間を経過して再構成等内容の見直しの必要のある教科書について、時代ニーズにマッチした適切な職業訓練用教科書の普及促進に資するため、改定作業を実施した。また、J I S規格や法令が変更になる教科書について自主的に改定作業を実施した。

1. 令和3年度は、職業能力開発総合大学校から下記2点の「職業訓練用教科書改定作業」を受託し、改定執筆委員会に加わった（令和5年2月完了予定）

(1) 電気工事实技 (2) 機械加工実技

2. 令和2年度受託分の下記1点については、令和4年2月に完了予定である。

(1) 電気関係法規

3. 平成31年度、令和元年度受託分の下記3点については、令和3年2月に完了した。

(1) 安全衛生（平成31年度受託分）

(2) 機械測定法（令和元年度受託分）

(3) 自動車整備実技（ 〃 ）

4. 軽微改定

(1) 電気材料

[出版編集事業]

1. 進路指導・職業指導用心理検査用紙、従業員の採用・適材配置用心理検査用紙の発行及びコンピュータ判定処理の実施

(1) 進路指導・職業指導用心理検査(アセスメント・ツール)

- ・RCC就職レディネス・チェック
- ・RCC就職レディネス・チェックWeb版
- ・厚生労働省編一般職業適性検査〔進路指導・職業指導用〕
- ・厚生労働省編一般職業適性検査〔進路指導・職業指導用〕 Q&A集
- ・厚生労働省編一般職業適性検査〔進路指導・職業指導用〕手引改訂2版
- ・職業レディネス・テスト（第3版）
- ・KN式クレペリン作業性格検査〔進路指導用〕
- ・障害者用就職レディネス・チェックリスト
- ・キャリア・インサイト

(2) 事業所用心理検査(アセスメント・ツール)

- ・厚生労働省編一般職業適性検査〔事業所用〕T版・S版
- ・CETI（高学歴者用総合適性検査）
- ・パーソナリティテスト
- ・RAT職業基礎能力診断テスト-II〔採用選考〕
- ・KN式クレペリン作業性格検査〔事業所用〕
- ・OSI職業ストレス検査
- ・キャリア・インサイト

(3) その他心理検査(アセスメント・ツール)

- ・ P S I 育児ストレスインデックス
- ・ P S I 育児ストレスインデックス手引 2 訂版
- ・ P S I 育児ストレスインデックスショートフォーム

2. 技能検定試験問題集

- ・ 技能検定試験問題集 72 建設機械整備
- ・ 技能検定試験問題集 73 防水施工
- ・ 技能検定試験問題集 74 塗装
- ・ 技能検定試験問題集 75 電気機器組立て
- ・ 技能検定試験問題集 76 半導体製品製造
- ・ 技能検定試験問題集 77 型枠施工
- ・ 技能検定試験問題集 78 鉄筋施工
- ・ 技能検定試験問題集 79 機械検査
- ・ 技能検定試験問題集 80 機械・プラント製図

3. ビジネス・キャリア検定試験過去問題集

- ・ 経理 (3 級)

4. キャリア教育図書を中心とした雇用・職業に関する図書の発行

- ・ キャリアコンサルティング理論と実際 5 訂版 (重版)

5. 職業訓練用教科書

- ・ 安全衛生
- ・ 自動車整備実技
- ・ 機械測定法

6. T W I 監督者訓練資料の発行

- ・ T W I 訓練資料 (J I ・ J M ・ J R の 3 コース)
- ・ T W I 訓練他教育訓練関連図書

7. 関係諸団体の広報誌及び雇用・労働問題に関する図書の編集制作支援等雇用・職業に関する広範囲な出版編集事業

- ・ 清流 (季刊) (一般財団法人日本職業協会)
- ・ 劳保連事務担当者必携 (一般社団法人全国労働保険事務組合連合会)
- ・ やさしい年度更新 (")

[法人管理]

令和3年度の当研究会の管理運営状況については、次のとおりである。

1. 社員総会・理事会の開催状況等

- (1) 令和2年11月26日 第29回理事会開催 於当研究会会議室 出席理事3名・監事1名
議案 令和2年度事業報告と決算の承認に関する件外1件
- (2) 令和2年12月17日 第9回定時総会開催 於当研究会会議室 出席会員18名
議案 令和2年度事業報告及び決算の承認に関する件外2件
- (3) 令和3年9月28日 第30回理事会開催 於当研究会会議室 出席理事3名・監事1名
議案 令和4年度事業計画と収支予算の承認に関する件外3件

2. 法人管理運営内容

(1) 新型コロナウイルス感染防止対策

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、当会役職員への感染防止のため、政府・東京都の緊急事態宣言及び営業自粛の発令に対応して、下記の対策を取った。

① 分散出勤の実施

1月13日～3月19日 部署ごとに各自調整して在宅勤務を実施した。

4月26日～6月18日 部署ごとに各自調整して在宅勤務を実施した。

② 勤務時間の短縮

1月13日～3月19日 終業時間を1時間早め、9～16時とした。

③ 一斉休業の実施

GW中の4月29日～5月5日を一斉休業とした。

④ 営業時間の変更

1月13日～3月19日 10～16時 2時間短縮

(2) 機器設備について

テスト判定業務のため下記機器の購入及びソフトウェアの更新を行った。

- ① 新判定サーバー EXPRESS5800/R110j-1 購入 1,082,800円
- ② 判定システム ソフトウェア・バージョンアップ 1,200,000円